

か♪ た♪ に♪ し♪ 園長通信

かるやかに たくましく にこやかに じぶんらしく R5. 4月



片桐西幼稚園 紫合 佳子

令和5年度がスタートし、新たな始まりに子どもたちも期待と意欲を膨らませています。子どもたちの笑顔のために、職員一同力を合わせて大切に保育を重ねていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度、「かたにし園長通信」を発行します。片桐西幼稚園生活での子どもたちの様子や、学び・育ちをお伝えし、片桐西幼稚園の魅力や、幼児期の大切さが発信できる通信にしていきますので、ぜひお読みください。

さて、大和郡山市では「郷育」「響育」の推進、健やかな心と体の育成、読解力の向上等の取組を大切にしています。片桐西幼稚園では、このことを意識した保育内容を創意工夫し、片桐西幼稚園の個性や魅力を発揮した、ワクワク楽しい幼稚園を目指します。保護者の皆様も、ぜひ一緒に幼稚園生活を楽しみながら、共に片桐西幼稚園の楽しい生活をつくってください。園教育への、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度 片桐西幼稚園の教育研究テーマ

「夢中になって遊ぶ」～子どもと共につくる保育をめざして～

片桐西幼稚園では、「夢中になる」ことを、今年度特に大切にしていきたいと思えます。「夢中になる」とは、好奇心や興味関心をもつ、没頭する、何度も繰り返す、一生懸命になる、試行錯誤する、諦めずにやり遂げる、自分を精一杯表現する、友達や先生と目標をもち力を合わせる等、たくさんの姿が考えられます。夢中になることで、「ああ楽しかった!」「なるほど、そうか!分かった!」「一生懸命がんばったな」「あきらめないぞ」「みんなで力を合わせてよかったな!」等、たくさんの感情が動く経験を重ねることができます。幼児期に「夢中になる」経験は、子どもたちの心身を豊かに育み、これからの「学びに向かう力」や「生きる力」につながっていくのです。

また、今年度は特に「子どもも大人も共に幼稚園生活をつくる」という教育環境を大切にします。子どもと先生が対話し、一緒に考え合い、一緒に楽しみ、夢中になる充実感を感じる経験を積み重ねていきます。子どもと先生が「自分たちで毎日の園生活をつくっている」という意識の膨らみは、子どもたちの主体性や自信を大いに育ててくれることでしょう。

さあ「夢中になる」ことができる片桐西幼稚園で、ワクワク楽しい毎日を重ねていきましょう。



ままごとや電車等、親しみのあるおもちゃで遊ぶうさぎ組。「自分のしたいこと見つけて楽しむ」夢中な姿です。幼稚園のいろいろな友達や先生と一緒に自分の好きな遊びに夢中になることで、緊張もほぐれ、安心感も膨らみます。



「あっ!テントウムシいた!」「どこどこ?」「ほらそこ」
「ほんまや!」 富雄川沿いに園外保育に出かけた時、「好奇心や興味をもち目を輝かせて見つめる」夢中な姿です。一緒に発見を喜び合い、友達とのつながりも深まります。



富雄川沿いの桜並木には、片桐西幼稚園の子どもたちが2001年に植樹した桜があります。「あった!あった!」「元気そうやな」毎年、園外保育で片桐西幼稚園の桜を見に行く経験は、「片桐西幼稚園や地域の歴史を感じる」郷育につながっています。



カラスノエンドウの豆探し。「あっ!あった」「いっぱいある!」「目を輝かせて」夢中になって集めました。年長児が優しく絵本を読んでいます。異年齢で遊び「いろいろな友達との関わりを楽しむ」子どもたちです。

♪4月号 通信を読まれた感想等の他、何でもありましたらお待ちしております♪
クラス() 保護者名()